

(様式)

環境学委員会環境思想・環境教育分科会の設置について

分科会等名：環境思想・環境教育分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	環境学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	日本政府はヨハネスブルグにおける地球サミットで、ESD(持続可能な開発教育)の10年に全面的支援を表明している。ESDは、EE(環境教育)のグローバルな発展型であるが、日本での研究体制は共に極めて不十分である。そうした国際貢献のためにも、またわが国の次世代教育上も喫緊の課題である。「学術の動向」2006年4月号に特集した「環境教育」、その基礎となる「環境思想」の研究教育の推進体制の検討、提言に向けて日本学術会議として発信可能な研究・検討、そのための関係者のネットワークと調整を目的として設置する。
4	審議事項	・環境思想の系統理解と「環境と人間の基本的な関係」のあり方 ・国内外の環境教育の実情把握と情報発信 ・わが国における環境教育の推進方策とその課題(提言のまとめ等)
5	設置期間	時限設置 平成 年 月 日～平成 年 月 日 <input type="checkbox"/> 常設
6	備考	